

令和3年度 全国学力・学習状況調査の結果(花園中学校)

平均正答率

(単位 %)

	国語	数学
花園中	61	55
埼玉県(公立)	65	57
全国(公立)	64.6	57.2

質問紙調査より

※質問事項は質問紙調査より抜粋したもの

※「している」「どちらかといえばしている」を合わせた値

(単位 %)

	質問事項	花園中	埼玉県	全国
生活習慣	朝食を毎日食べている	94.3	93.0	92.8
	毎日、同じくらいの時刻に寝ている	82.1	80.4	79.8
	毎日、同じくらいの時刻に起きている	90.2	92.1	92.7
	新聞を読んでいる(週に1回程度以上)	5.7	8.2	10.4
学習習慣	家で、自分で計画を立てて勉強をしている	77.2	65.3	63.5
	学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができていますか	78.1	80.1	74.6
	1・2年生のときに受けた授業で、課題解決に向け、自分で考え、自分で取り組んでいた	84.6	84.8	81.0
	学校の授業時間以外に、平日、1日当たり1時間以上勉強をしている(学習塾等で勉強している時間も含む)	82.9	80.5	75.9
教科への関心	国語の勉強は好きだ	73.2	61.2	60.8
	国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思いますか	90.2	88.9	88.7
	数学の勉強は好きだ	58.5	58.3	59.1
	数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思う	78.0	73.7	74.6
その他	自分には、よいところがあると思う	80.4	76.8	76.2
	将来の夢や目標をもっている	78.1	70.0	68.6
	人の役に立つ人間になりたいと思う	93.5	94.0	95.0
	今住んでいる地域の行事に参加している	47.2	38.7	43.7

公表例

花園中の「よかった点 (○)」と「課題 (●)」

【国語】

- 話合いの話題や方向、質問の意図を捉えること
- 文脈に即して漢字を正しく読むこと。
- 文章を読んで、段落相互の関係を注意して書くこと。
- 文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えを持つこと。
敬語を適切に使うこと。

【数学】

- 文字を用いた式の四則計算。
- 日常的な事象の数学化と問題解決の方法のうち、与えられた表やグラフから、必要な情報を適切に読み取ることができる。
- データの傾向を読み取り、批判的に考察し判断することのうち、ヒストグラムからある階級の度数を読み取ることができる。
- 日常的な事象の数学化と問題解決の方法のうち、事象を数学的に解決し、問題解決の方法を数学的に説明することができる。
- データの傾向を読み取り、批判的に考察し判断することのうち、データの傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することができる。
- 平行線や角の性質を基に、図形を考察することのうち、ある条件の下で、いつでも成り立つ図形の性質を見だし、それを数学的に表現することができる。

【質問紙】

- 全国平均から比べて国語、数学両教科とも「好き」と回答する生徒が多く、学習する意義や将来に向けての学習の必要性を考え取り組んでいる。
- 将来の夢や目標に向け、計画的に学習に取り組んでいる。
- 新聞を読む機会が少なく、活字離れの傾向が見られる。

課題への取組・改善策

【国語】

- ・説明的文章や論説文、新聞のコラムなど、多くの文章を読む機会を設け、文章の構成を意識させながら読ませる。
- ・授業の中で、教材に対して自分の考えを持ち、発表させる。
- ・敬語を含め、語彙を増やす指導を心掛ける。

【数学】

- ・過去問題を活用して、自分の考えを数学的に表現する力を養う。
- ・身近な事象を活用して数量の関係を導き出し、それらを表現し学びあう活動を行う。
- ・既習内容の復習シートを作成し、個に合わせた学習を行うことで基礎・基本の定着を図る。

【その他】

- ・朝自習の時間で読書の時間を設けたり、昼休みや放課後等に図書室の利用を促すなど、本や新聞などの活字に触れる時間を増やしていく。また国語や総合の授業等でNIE教育を取り入れていく。

公表例